

ENERGY FOR
HIGH QUALITY LIFE.

株式会社 エネック

ENEQ

エネルギーの未来は、
私たちの未来。



株式会社 エネック

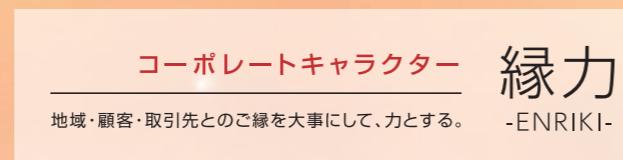
〒456-0004 名古屋市熱田区桜田町20番27号

TEL 052-871-5161

FAX 052-871-0842



<http://eneq.jp/>





創業明治24年、エネルギーと共に。

窯の中に漆黒の石炭をくべた瞬間、緋色の炎と轟音を上げ、勢い良く燃え盛る。

明治中期、弊社創業者達は製塩窯で激しく燃え盛る石炭の熱量を見て、これが未来の産業を動かし、人々の生活を豊かに出来ると心躍らせました。

その炎はいつの時代にあっても、皆様の生命活力の源であり、弊社の魂です。

戦前戦後を通じ、数多の苦難を乗り越え今日まで、様々なエネルギーを携え歩み続けて来られましたのは、

偏にご縁のあった全ての皆様のご指導ご支援の賜と拝謝申し上げます。

私共は創業時より、大切に守って参りました「至誠一貫」の心を忘れず、

更に未来へと躍進し続け、皆様のご支援に酬いる所存です。

今後とも何卒倍旧のご愛顧を賜ります様、心からお願ひ申し上げます。

代表取締役 渡辺りつ子

COMPANY PROFILE

商 号 株式会社エネック
(旧商号 株式会社鈴木産業)
創 業 1891(明治 24)年
資 本 金 1,200万円
代 表 者 代表取締役 渡辺りつ子
営 業 品 目 石油製品・液化石油ガスの販売、不動産賃貸業等
主 要 取 引 先 三菱商事エネルギー、東邦液化ガス、日清オイリオグループ
三 楽 鈴木石炭商店
名古屋市熱田区桜田町 20 番 27 号
連絡先 TEL 052-871-5161 FAX 052-871-0842

HISTORY

明治 24 年	幡豆一色町にて鈴木石炭商店として創業
明治 40 年	名古屋瓦斯株式会社(東邦瓦斯前身)産出の瓦斯コクス・コールタール販売
大正 6 年	工業用、練炭用内外国産出無煙炭特約販売
大正 7 年	鈴木式コクス窯炉を考案(新案登録 第 3661 号 第 39138 号)
	鋳物用コクス製造を開始。陸海軍の指定工廠となる
大正 9 年	合名会社鈴木石炭商店に改組(代表社員は鈴木樹次郎、渡邉安太郎)
大正 13 年	三菱商事、三菱鉱業両社の特約店となり、ホンゲー炭、北鮮炭の東海・北陸・関東・東北の一手販売権を掌握する
昭和 7 年	ピッヂ練炭(鉄道省納入)の製造に着手
昭和 8 年	合資会社鈴木石炭商店に改組
昭和 15 年	東邦燃料株式会社設立(東京)、練炭製造
昭和 17 年	企業整備令により休業、戦争により営業権を喪失
昭和 22 年	鈴木燃料工業株式会社(現ヤマサ總業)設立
昭和 24 年	石炭、コクスの統制解除により三菱鉱業、雄別炭鉱の石炭及び東邦瓦斯のコクス特約販売を開始
昭和 26 年	配炭公団名古屋配炭局長に出向していた渡辺二が代表社員に復帰
昭和 27 年	三菱石油取扱開始、三菱セメントの特約店となる
昭和 30 年	渡辺博之が着火練炭の特許を取得(特許第 219333 号)
	池内町給油所開所

昭和 35 年	合資会社鈴木産業に商号変更
昭和 39 年	松ヶ枝町給油所開所
昭和 41 年	池内町オートガススタンド開所
昭和 46 年	赤萩町給油所開所
昭和 47 年	株式会社鈴木産業設立(代表取締役は渡辺博之)
昭和 48 年	合資会社鈴木産業を合併
昭和 49 年	鳴海給油所開所
昭和 53 年	岡崎城北給油所開所
平成 13 年	渡辺りつ子が代表取締役に就任する
	渡辺博之は取締役会長となる
平成 18 年	池内町オートガススタンド閉鎖
	東邦液化ガス株式会社と提携する
平成 19 年	本社社屋を新築
平成 27 年	株式会社ヤマサホールディングスと創業家の資本関係を解消
平成 29 年	池内町給油所を営業譲渡(平成 30 年閉鎖)
	電力の取次販売を開始
令和元年	株式会社エネックに商号変更

石油製品 Petroleum

重油・灯油といった産業用燃料、
工業用潤滑油の販売。
全国のENEOSサービスステーションで
給油可能な法人カードの発行。



LPG Liquefied Petroleum Gas

工業用・家庭用のLPG、
自動車燃料としての
オートガスを販売しています。
災害に強い分散型エネルギーとして
見直されています。



電力 Electric Power

小売電気事業者
株式会社イーネットワークシステムズの
取次店として丸紅新電力の
取次販売をしています。



取扱品目

ENEQ=ENERGY+QUALITY+QUEST
エネック エネルギー 品質 探求



ENEQ

Mobility Solution

モビリティ

燃料油
オートガス
EV充電器

インダストリー

重油・灯油
工業用潤滑油
LPGガス

リビング

LPGガス
電力
不動産賃貸

コミュニケーション

WEB
SNS
パーソナライズ

昭和30年には池内町給油所を、昭和41年にはオートガススタンドを開所し、以来、自動車用燃料の供給が事業の中核となりました。

自動車社会が大きく変容する中、当社はエネルギーパラダイムシフトの原動力となるべく、多様に展開します。

Industry Solution

明治中期、吉良の製塩業に石炭を供給したことが、鈴木石炭商店の始まりでした。現在は重油や灯油、LPGといった産業用燃料の供給、各種工業用潤滑油・グリースの販売をしています。油種選定・更油作業を含め、お客様のニーズに合ったご提案をしてまいります。

Living Solution

前会長渡邊博之は昭和30年に「着火煉炭」を発明し、火が付きにくいと不評だった煉炭の家庭利用に一石を投じました。近年は消費機器の多様化や電力・ガスの自由化により、ライフスタイルの選択肢が広がりました。私たちはそれぞれのご家庭に合わせた最適解と一緒に探したいと思います。

Communication

戦前は卸売業を、戦後はスタンドでの店頭販売を中心に、商いをして参りました。時代は移ろい、コミュニケーション手段は多様化しています。お客様のもとへ商品をお届けする対面販売を大切にしながらも、WEB・SNSやアプリ等を活用してよりよいサービスや情報の提供をしてまいります。

エネルギーの供給を通じて豊かな生活をお届けします――

私たちは明治24年の創業以来、

エネルギーと向かい合ってきました。

戦前は石炭・コークス、着火煉炭を製造し、

戦後はガソリン、オートガスを供給してきました。

時は流れ、電気もガスも今や自由化の時代。

当たり前の存在となり、選択肢も増えました。

今、私たちにできることは、

やはりエネルギーのあり方を追求することです。

ご縁のあった方々にエネルギーをお届けする。

その先にある豊かな生活を体験してもらいたい。

そこには家族の歴史、工場の歴史、

たくさんのストーリーがあるはずです。

形は変わっても、未来につながっていく。

そんなエネルギーをこれからも提案してまいります。